

AX-4061 を利用したイクトテスト省略化の検討

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

尿ビリルビン定性検査は尿の色調や使用している薬剤などによってしばしば偽陽性となります。そのため分析装置で尿ビリルビン陽性と判定された場合、イクトテストという確認試験を実施します。イクトテストは正しい検査結果を報告するために欠かせない確認試験ですが、当院で使用している尿定性自動分析装置には偽陽性検出機能が搭載されており、その結果と同時に実施された採血結果と照合することでイクトテストを省略できる可能性があると考え、この研究を実施します。

尿ビリルビン陽性と判定された検査結果を収集し、イクトテスト結果と採血結果と照合して検証します。診療を通じて得られた検査結果を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2021年1月～2021年8月に当院で尿定性検査および採血を実施され、分析装置で尿ビリルビン陽性と判定された方

使用する試料・情報

尿ビリルビン、イクトテスト、直接ビリルビンの検査結果

研究予定期間

研究実施許可日～2023年4月30日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 中央検査部 松岡拓也

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 中央検査部 松岡拓也

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)